

氏名 佐藤静香 (SATO Shizuka)

所属 総合経営学部経営学科

職種 准教授

生年月日

[履 歴]

[学 歴]

1994年3月 岡山大学大学院経済学研究科修士課程修了

1999年3月 東北大学大学院経済学研究科後期3年の課程単位取得退学

[学 位]

修士 (経済学)

[職 歴]

1999年4月 東北大学大学院経済学研究科文部教官助手 (～2000年3月)

1999年6月 大韓民国国立ソウル大学校経済研究所補助研究員 (～2000年12月)

2004年4月 宮城学院女子大学人間文化学科非常勤講師 (～2017年3月)

2008年4月 東北大学大学院経済学研究科技術補佐員 (経済学研究科長裁量経費プロジェクトプロジェクトフェロー) (～2009年3月)

2011年9月 東北大学大学院経済学研究科客員准教授 (経済学研究科研究戦略推進センター副センター長) (～2017年3月)

2015年10月 青森大学経営学部非常勤講師 (～2016年3月)

2017年4月 青森大学総合経営学部准教授 (～現在)

[受 賞]

1992年 中尾自動車工業賞 (訳書: 玄永錫『韓国自動車産業論』世界思想社、1991)

[所属学会]

社会政策学会、日本労務学会、アジア経営学会、現代韓国朝鮮学会

[教育活動]

[担当科目] (2022年度)

総合経営学部: 経営特別講義Ⅰ (社会政策論)、人的資源管理論Ⅰ・Ⅱ、技術経営論、経営技術論Ⅱ、専門演習 (4年ゼミ)、経営学演習 (2年ゼミ)、経営基礎演習 (1年ゼミ)

[卒業研究指導]

2021年度 (9名)

岩見倫弥『一億総活躍社会への取り組みと働き方改革の実態』

小山内彪『新卒一括採用は必要なのか』

工藤幸大『非正規労働者増加と正規転換について』
齋藤侑『ワークライフバランスの実現に向けて』
高橋侑輝『同一労働同一賃金による働き方改革 有期雇用労働者と企業』
萩原勘汰『現代日本の職業選択と職業教育』
母良田嵩人『テレワークの導入による人事労務管理の変化』
村田朱里『労働時間の国際比較』
山木広大『親が就かせたい職業と子供が憧れる職業 過去 20 年でどんな変化があるのか』

2020 年度 (7 名)

熊谷公貴『日本企業における働き方改革の取り組み』
崔恩准『中国における高等教育卒業生の就職状況』
櫻田裕己『働き方改革による日本社会の変容』
中村隆太『日本における労働時間の現状』
福本凱斗『ワークルールについて』
前栗蔵知弘『石垣島の高齢化』
保谷雄志『少子高齢化による労働人口の減少～外国人労働者の雇用を考える～』

[ゼミ指導] (2022 年度)

専門演習 (4 年ゼミ) (10 名)、経営学演習 (2 年ゼミ) (12 名)、
経営基礎演習 (1 年ゼミ) (15 名)

[教育指導に関する特記事項]

[研究活動]

[研究テーマ]

1. 韓国企業の人事労務管理
2. 労働問題・社会政策

[著書、論文、総説]

論文

1. 「日本自動車産業의 새로운 動向」(日本自動車産業の新しい動き) 大韓民国韓南大学校経済研究所『経済研究』創刊号, 1992 年。
2. 「韓国における高学歴失業問題—「7.30 教育改革措置」と新規大卒労働市場」東北大学経済学会『研究年報経済学』59(3), 393-412 頁, 1997 年。
3. 「韓国企業における大卒新入社員採用慣行—インターン社員制度を中心として」東北大学経済学会『研究年報経済学』60(4), 597-615 頁, 1999 年。
4. 「韓国財閥企業における大卒ホワイトカラーの昇進管理—S 化学の事例」東北大学経済学会『研究年報経済学』64(2), 119-138 頁, 2002 年。
5. 「韓国財閥企業における大卒ホワイトカラーの賃金管理—S 化学の事例」法政大学大

原社会問題研究所『大原社会問題研究所雑誌』536号, 27-52頁, 2003年。

6. 「한국재벌계열기업의 대졸사원 경력관리와 조기퇴직 — S 화학의 사례—」(韓国財閥系列企業の大卒社員経歴管理と早期退職—S化学の事例—)立命館大学『立命館大学コリア研究センター次世代ワークショップ論文集』第1集, 108-130頁, 2007年。
7. 「韓国における大卒ホワイトカラーのキャリア管理と早期退職—財閥系列企業S化学の事例」法政大学大原社会問題研究所『大原社会問題研究所雑誌』596号, 36-56頁, 2008年。

報告書

1. 『第4回教育研究プロジェクト成果最終報告書(企業および業界研究を通じた学生の就業意識の向上プロジェクト～活きた経営学の体得～)』(中村和彦、森宏之、佐々木豊志、飛鳥由美子と共著)2018年6月。

翻訳

1. 『韓国自動車産業論—技術発展にかんする実証分析』玄永錫著, 世界思想社, 1991年。
2. 「韓国製造業の企業規模別雇用創出と消失」権恵子著, 法政大学『大原社会問題研究所雑誌』570号, 12-22頁, 2006年。
3. 「韓国の貧困問題」柳貞順著, 法政大学『大原社会問題研究所雑誌』571号, 16-28頁, 2006年。
4. 「韓国の労働時間短縮過程と今後の課題」尹辰浩著, 法政大学『大原社会問題研究所雑誌』573号, 13-38頁, 2006年。
5. 「韓国の労働市場構造と社会的排除」チャン・ジヨン, オ・ソニョン著, 『山口大学東アジア研究科主催東アジア国際学術フォーラム論文集』, 2010年。
6. 「韓国の労働市場の構造と社会的排除」チャン・ジヨン著, 横田伸子・塚田広人編著『東アジアの格差社会』お茶の水書房, 第6章, 2012年。
7. 「韓国の西洋史研究—傾向と評価—」キム・ヨンハン著, 『思想』1091号, 33-68頁, 岩波書店, 2015年。
8. 『虚像のアテネ—ベルリン、東京、ソウルの記憶と空間』全鎮晟著, 法政大学出版局, 2019年。

[学会発表]

1. 「轉換期の日本自動車産業」(轉換期の日本自動車産業)大韓民国韓南大学校主催『韓日自動車産業国際シンポジウム』1991年11月26日。
2. 「韓国の大卒ホワイトカラー」社会政策学会産業労働部会, 青山学院大学, 2005年7月29日。
3. 「韓国財閥企業における大卒ホワイトカラーのキャリア管理の動向—S化学の事例—」社会政策学会産業労働部会, 文京学院大学, 2006年3月16日。

4. 「韓国財閥企業における大卒ホワイトカラーのキャリア管理の動向－S化学の事例－」社会政策学会第112回(2006年度春季)大会, 立教大学, 2006年6月4日。
5. 「韓国における大卒ホワイトカラーの早期退職とキャリア管理－財閥系列企業S化学の事例」日本労務学会東北部会, 東北福祉大学, 2006年12月23日。
6. 「書評報告『賃金の決め方』(遠藤公嗣著, ミネルヴァ書房, 2005年)」法政大学大原社会問題研究所現代労使関係・労働組合研究会第31回, 法政大学, 2007年1月27日。
7. 「韓国における大卒ホワイトカラーのキャリア管理と早期退職－財閥系列企業S化学の事例」2007年度立命館大学コリア研究センター次世代ワークショップ, 立命館大学, 2007年8月1～3日。
8. 「韓国における大卒ホワイトカラーのキャリア管理」「ホワイトカラー形成の比較史的研究」研究会, 東京大学, 2010年2月28日。
9. 「韓国における大卒ホワイトカラーの雇用管理－財閥系列企業S化学の事例」青森大学総合経営学部教員研究報告会、青森大学、2018年2月6日。

[その他の活動]

[公開講座、講演、セミナー]

1. 模擬授業「日本の労働市場」(青森県立青森中央高校、2017年10月15日)
2. 模擬授業「日本の労働市場」(青森県立北斗高校大学見学会、2018年11月16日)
3. 講演「青森県立弘前工業高校1年生進路ガイダンス」(青森県立弘前工業高校、2019年1月30日)

[学内各種委員](2022年度)

FD・SD委員会、学修支援センター